

大会方針説明

21世紀臨調共同代表 西尾 勝

西尾でございます。私からは、今大会の運営方針についてご説明申し上げまして、ご参加頂きました皆様方のあらかじめご了解を得ておきたいと思っております。今日配られております資料ファイルの最初に、政権公約検証第1回大会プログラムと、開催要領というのがあるかと思いますが、その3ページ目をお開き頂きたいと思っております。ここに大会の開催趣旨と運営要領というのがございますが、その6といたしまして、評価発表団体と言う項目がございます。ここから読み上げるような形でご説明させていただきます。

この第1回大会に当たります本大会には、先ほど、茂木代表、委員長からもお話がありましたように、日本経団連、経済同友会、全国知事会政権公約評価研究会、連合、日本青年会議所、言論NPO、構想日本、(株)日本総合研究所の以上8団体が参加しております。いずれも主催者である私ども21世紀臨調がご招待し、この呼びかけに応じて頂いた諸団体でございます。主催者である私ども21世紀臨調は、大会の運営を担う役割に徹しまして評価は行いません。

なお、この8団体のうちの日本経団連は、ご承知のとおり、本年1月に独自の方法で政策評価をすでに公表されておりますので、この大会ではオブザーバー参加とし、1月公表の政策評価の概要、公表後の総括、今後に向けての作業方針などについてご報告頂く事になっております。他の7団体とは少し参加資格が違っているという事でございます。次に、評価発表団体による報告内容についてでございますが、この大会に参加を表明されました全ての評価発表団体は前回総選挙における与党の政権公約に基づき、内閣と与党による政権公約の達成度、進捗状況を検証・評価し、その結果を公表して頂く事を前提にしております。

ただし、その評価項目、評価基準、評価方法などにつきましては、評価発表団体の側の判断に一任しております。評価発表団体は自らのスタンスと評価基準を明らかにした上で、自らの責任で評価結果を公表して頂きます。なお、評価発表団体によりましては、この1に掲げました事項の他、前回総選挙で与党が掲げた政権公約の内容や形式、或いは策定手続きに関する評価や、今後に向けての注文、或いは野党に対する注文なども含まれることが想定されますが、その取り扱いにつきましては全て評価発表団体の側の判断に一任しております。

評価発表団体の報告に当たりましては、1に掲げた事項についてのご報告を頂きました上で、それぞれの判断と必要に応じて、2に掲げたその他の事項についてもご報告頂くというスタイルに統一しております。次は、評価発表の方法と運営についてありますが、各評価発表団体の持ち時間はそれぞれ20分間でございます。15分間で報告を終えて頂きまして、残り5分間は質疑の時間と致します。15分が経過した時点で、進行役がベルを鳴らします。なお、評価発表団体と次の評価発表団体との間に、設営準備のために5分間の調整時間を設けておりますが、各団体とも特別な準備が予定されておられませんので、この5分間は、各発表団体からの補足説明や質疑に当てたいと考えております。従いまして、各団体の実質的な持ち時間は25分間ということになります。

質疑は主催者が行います。場内の皆様には、会場内からのご質問をお受けすることは、大会運営上いたしかねますことを、ご理解あらかじめご理解賜りたいと思いません。

なお、主催者による質疑は、事実確認を中心にいたしまして、最低限必要と思われる事項のみに限る方針でございます。次は、政党との意見交換についてでございますが、16時45分から政党との意見交換を行います。このコーナーは、評価発表団体の報告内容について、政党側からご意見やコメントを頂戴し、政党側と各団体代表者との間で、質疑、意見交換を行うことを目的に開催いたします。なお、このコーナーは、現に政権を担い、政権公約の達成度が検証評価される立場にある与党と、政権を掌握していない野党とでは立場が違いますことから、二部構成といたします。

第一部では、自民党と公明党との意見交換を行い、第二部では、野党である民主党と意見交換を行うという形式で開催致します。司会進行は、主催者である21世紀臨調の代表が務めます。最後に大会の傍聴者とインターネット中継についてであります。本日の大会には、新聞・テレビ・ラジオ・雑誌など、報道関係者の方々を中心に、参加団体の関係者、そして、主催者である21世紀臨調が招待した約300名の方々が傍聴者として参加されております。詳細につきましては、参加者名簿をご参照いただきたいと思います。

なお、本来であれば今大会の内容は、できる限り多くの国民の皆様にお伝えすべき性格のものであると認識しております。そこで主催者のホームページで開始から終了まで、この大会の様様をインターネット中継しております。インターネットによる生中継は音声・画像とともに、実験的な試みといたしまして、文字情報でも、ノーカット・無編集・リアルタイムでお伝えしております。ただし、これはあくまでも速報版でございます。正式な議事録ではないことをあらかじめご了承くださいと思います。

また、政党との意見交換のコーナーでは、発言者や発言内容をリアルタイムで正確に特定することは難しいので、文字情報による中継は行いません。以上であります。